

沖縄県立浦添高等学校

生徒、保護者 の皆様へ

校長メッセージ2 ～笑顔！ 浦添高校をもっと元気に～

沖縄県の緊急事態宣言が解除されました。

校舎から、ここしばらく見慣れた誰もいないグラウンドを眺め、「長かったね～」とつぶやきました。登校日が有り、学習自由登校が有り、5月21日入学式、22日始業式となりそうです。やっとなです。

皆さんはうまく過ごせましたか？どのように過ごしたとしてもこんな時間は絶対に経験できないことです。それぞれ記憶に留め「生きる力」に取り込まれたことでしょう。保護者の皆様、我が子の本来な
ウイルスによる発病で多くの方がお亡くなりになられています。お悔やみ申し上げます。沖縄含め世界中ではまだ

思い返せば、2年生の修学旅行の中止、卒業式を短縮型にしました。出場の決まっていた女子ハンドボール、空手道の九州大会中止、臨時休業のため入学式、始業式の延期、新入生にはヤキモキした時間を過ごさせてしまいました。これからある程度の期間をかけて生活は戻ってきますが、大きな痛みがありました。この事はいつまでも記憶に残して

それもすべて**人の命、人の健康が最優先されるからです。**
これから我々には、ウイルスに対する正しい知識を身につけ、自ら判断し、これを避ける行動を取る態度が求められます。

私は「高校生の今の時期は吸収するべきことが多くこの時間は大事にしましょう」と話しています。皆さんはその時間を変った形で過ごしました。仕方ないでは片付けられないです。知恵を絞ってできるだけ取り返しましょう。具体的には言えませんが応援します。今後は学校行事の大幅な変更、学習時間の充実、特に進学指導、各種大会の延期・中止…。先生たちは皆さんの教育活動が有意義になるよう皆で知恵を出し合っています。皆さんの柔らかい知恵を期待しています。笑顔のある元気な浦添高校を続けていきましょう。

令和2年5月